



藤沢基署発 0804 第1号

令和 7 年 8 月 4 日

事 業 者 殿

藤沢労働基準監督署長



令和 7 年度全国労働衛生週間に係る第 76 回全国労働衛生週間
湘南地区推進大会への参加について（勧奨）

日頃から労働災害防止への積極的な活動をいただき、また、労働基準行政における労働災害防止対策の推進について、多大なる御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、全国労働衛生週間は、国民の労働衛生意識を高揚させ、事業場における自主的労働衛生活動を通じた労働者の健康確保に大きな役割を果たし、昭和 25 年の第 1 回実施以来、本年で第 76 回目を迎えます。

労働者の健康をめぐる状況については、一般健康診断における有所見率が上昇を続けているほか、何らかの疾病を抱えながら働いている労働者が増加し、働く女性の健康問題への対応も課題となっています。

そのため、労働者が健康に働き続けるためには、職場における健康管理はもとより、治療と仕事の両立支援、女性労働者および高年齢労働者が安心して安全に働ける職場づくりの推進が必要です。

また、令和 6 年度の全国における精神障害による労災認定件数は 1,055 件と過去最多となったことからメンタルヘルス対策をさらに強化する必要があるとあり、働き方改革の推進と合わせて長時間労働による健康障害の防止に関する取り組みを図ることが重要です。

このような状況の中、本年は、下記スローガンのもと

「ワーク・ライフ・バランスに意識を向けて ストレスチェックで健康職場」

10月1日から10月7日までを本週間、9月1日から9月30日までを準備期間として全国労働衛生週間が展開され、9月4日（木）に当署管内の災害防止等関係団体の共催により、別紙案内のとおり「第 76 回全国労働衛生週間湘南地区推進大会」が開催されます。

つきましては、貴事業場におかれましても、経営首脳者、衛生管理担当者等の御出席について御配慮いただきますようお願い申し上げます。